

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/09/13

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.43	-0.26
JPY/THB	0.2357	-0.0011
USD/JPY	141.82	-0.54
EUR/THB	37.03	-0.13
EUR/USD	1.1074	0.0062
USD/CNH	7.119	-0.010
SGD/THB	25.69	-0.18
AUD/THB	22.48	-0.01
USD/INR	83.98	0.00
USD Index	101.37	-0.32

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.278	0.005
10Y (THB)	2.556	0.007
5Y (USD)	3.464	0.020
10Y (USD)	3.674	0.021

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,557.1	38.1
WTI (Oil)	68.97	1.66
Copper	9,215.5	125.0

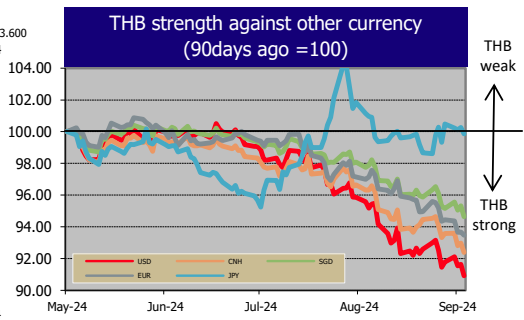
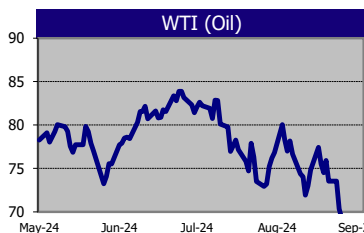
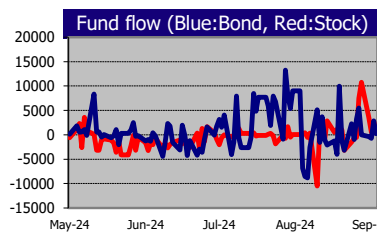
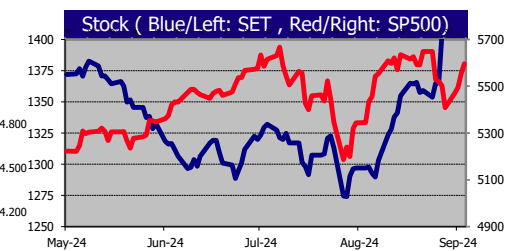
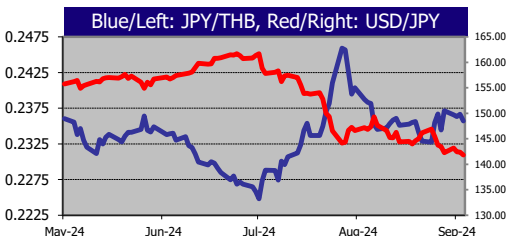
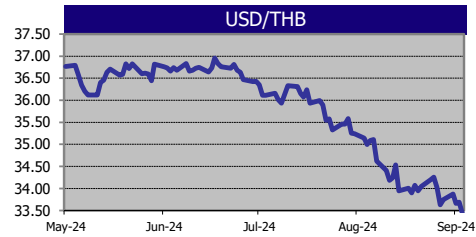
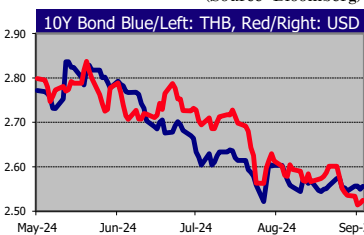
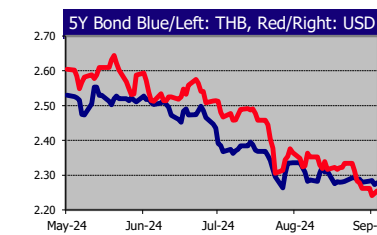
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,421.58	6.17
NIKKEI (JP)	36,833.27	1213.50
DOW (US)	41,096.77	235.06
S&P500 (US)	5,595.76	41.63
SHCOMP (CN)	2,717.12	-4.67
DAX(GER)	18,518.39	188.12

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	827	-1852.4
Bond net flow	246	-2616.3

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。33パーツ台後半でスタート。特段新規材料がない中、バンコク時間では同水準での推移が継続。NY時間に入ると、米8月PPIは予想を上回るも、先月分の結果が下方修正されたことや、米新規失業保険申請件数が悪化したことを受けて、ドルパーツは33パーツ台半ば付近まで続落。その後は反発するも、長続きせず、33.43レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。142円台前半でスタートした後、日経平均株価の上昇を横目に東京仲値にかけてドル買いが優勢となり、143円手前まで上昇したが、その後田村日銀審議委員の「1%程度まで段階的に利上げが必要」タカ派的な発言を受けて、142円前半まで反落。東京時間午後にはドルは再び買い戻され、142円後半の水準で海外に渡った。NY時間午前中に米8月PPIはまちまちの結果となったことや、米新規失業保険申請件数が悪化したことを受けて、142円を割り込んだ。午後は米株の上昇を横目に142円後半まで上昇するも、終盤にかけて米金利の低下とともに下落に転じ、141.82レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

来週に注目のFOMCを控え、昨日はECBが市場予想通り25bpの利下げを実施した。前回7月会合から今回合合までに発表された重要指標となるユーロ圏8月消費者物価指数(HICP)が+2.2%と前月の+2.6%から上昇率が顕著に鈍化していたこともあり、市場では今回の利下げを正当化する見方が広がっていた。ラガルド総裁は会見で、「利下げの道筋は、順序についても規模についても、事前に決定されるものではない」と語り、次回利下げがいつになるのかの手掛かりはほとんど得られなかったが、市場では年内あと2回程度の利下げは既定路線となっている。また、ラガルド総裁は、景気回復が「幾つかの逆風に直面」し、引き続き、リスクは下振れ方向に傾いていると語り、ECBは今後3年間のユーロ圏の経済成長見通しを小幅に下方修正した。これを受けて、一部アナリストでは四半期に1度という現在のペースから利下げの加速を期待する見方もあり、金融市場の期待の乖離が大きくなりつつある点注視する必要がある。(前川)